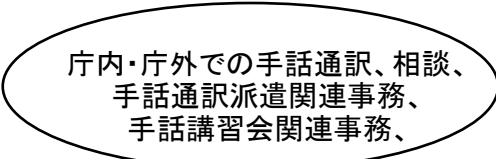


## 手話通訳者を雇用している自治体の状況

	福島県会津若松市	石川県加賀市	京都府向日市
人口(2019年4月1日現在)	119,876人	66,869人	57,490人
高齢化率(高齢化のピーク年)	30.5%(H30年)	34.2%(令和7年)	26.5%(平成31年)
障害者手帳所持者数(身体障害)	7,583人	3,188人	3,071人
うち聴覚障害者数	719人	251人	294人
障害者手帳所持者数 知的	1,018人	533人	506人
障害者手帳所持者数 精神	995人	428人	367人
手話通訳ができる職員数	正規3人、非正規0人、計3人	正規 2人、非正規 0人、計 2人	正規3人、非正規1人、計4人
配属されている課	障がい者支援課	ふれあい福祉課	障がい者支援課
採用年月(一人ずつ記載)	①平成7年 ②平成21年 ③平成25年	①平成12年 ②平成27年 ③ 年	①S53~H15 ②H7年 ③H15年 ④H28年 ⑤H31年
一人目の採用にいたった経緯	1971(昭和46)年から始まった市長との対話集会において、地元聴覚障がい者協会より、手話通訳者設置の要望が強く出されていた事を受け、1975(昭和50)年に当時技師(保育士)であった職員を配置転換する事により、一人目の手話通訳者が設置された。	平成11年に市長との懇談会で市内の聴覚障がい者団体から手話通訳者の設置を求める要望が出され、平成12年に正規職員として一人目の手話通訳士が福祉課に配属された。	①については、地元のろうあ協会からの要望に基づき採用された。

<p>担当業務(該当するものに○、 その他は内容を記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内、庁外での手話通訳</li> <li>・相談対応</li> <li>・手話通訳派遣関連事務</li> <li>・手話講習会関連事務</li> <li>・窓口用務(自動車改造、運転免許補助事業)</li> <li>・知的判定会</li> <li>・心身障害者扶養共済事業</li> <li>・点字講習会</li> <li>・点訳業務</li> <li>・ケースワーク、査察指導</li> <li>・地域自立支援協議会用務</li> <li>・研修及び啓発事業</li> <li>・自立支援給付関連事務など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内・庁外での手話通訳</li> <li>・相談対応</li> <li>・手話通訳派遣関連事務</li> <li>・手話講習会関連事務</li> <li>・手話言語条例の推進に関すること</li> <li>・窓口用務(手帳の交付、各種手続き等)</li> <li>・地域生活支援事業に関すること</li> <li>・高額地域生活支援サービス費に関すること</li> <li>・療育手帳に関すること</li> <li>・要約筆記講座に関すること</li> <li>・障がい者スポーツ大会に関すること</li> <li>・基幹相談支援センターに関すること</li> <li>・障がい者の相談・訪問調査に関すること(総括)</li> <li>・医療的ケア児支援に関すること</li> <li>・障がい者差別解消法にかかる相談窓口に関すること</li> <li>・じりつ支援協議会に関すること</li> <li>・障がい者相談員に関すること</li> <li>・地域生活支援拠点に関すること</li> <li>・発達障がい者(児)に関すること</li> <li>・相談支援事業体制検討会に関すること</li> <li>・障がい者の虐待防止に関すること</li> </ul>	<p style="text-align: center;">  </p> <p>その他(障がい者ケースワーク、自立支援協議会など)</p>
<p>特徴的な施策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話通訳士資格を有する正職員複数配置(3名)</li> <li>・手話通訳対応のうち、設置手話通訳者が対応する割合が高い</li> <li>・男性の設置手話通訳者がいる</li> <li>・手話通訳者頸肩腕障害予防対策事業の実施</li> <li>・タブレットを用いた意思疎通支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加賀市手話言語条例を制定し、「手話施策推進方針」を策定</li> <li>・啓発講座のテキスト作成</li> <li>・小学生等のための手話教室</li> <li>・手話フォローアップ講座</li> <li>・手話指導者養成講座</li> <li>・議会通訳</li> <li>・タブレットを用いた意思疎通支援事業</li> <li>・手話通訳士等資格取得助成事業</li> </ul> <p>上記事業は障がい者計画・福祉計画にある</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・向日市手話動画(Youtube配信)</li> <li>・市役所内での手話リーダー設置</li> <li>・「市役所で使う手話」のYoutube配信</li> <li>・手話マンガ「HELLOむこうの私一手で心をつないでー」の発行</li> <li>・職員向け手話研修の実施</li> </ul>

手話通訳者を採用した効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障がい者が安心して市役所に来庁できる(市役所＝「福祉」の手話表現)</li> <li>・庁内における聴覚障がい者に対する合理的配慮の意識向上</li> <li>・聴覚障がい者に対する相談及びケースワーク対応が可能となる</li> <li>・行政職員として、障がい者福祉施策全般に関わる</li> <li>・関係機関との連携が図りやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ろう者が安心して市役所に来庁できる</li> <li>・高齢者福祉や介護保険、子育て支援課など他課との連携も増えているが、情報共有や検討がスムーズに行える</li> <li>・庁内における聴覚障がい者に対する合理的配慮の意識向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民にとって最も身近な市役所に手話通訳者がいることで、様々な相談や生活課題が寄せられる。</li> <li>・市役所の他の職員で手話や聞こえない人に関心を持つ方が増え、市役所全体の対応力向上に繋がる。(市民手話教室、職員向け手話研修の受講→全職員数で4人に1人が受講した計算になる)</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用された手話通訳者の年代が近い(＝退職時期が重なる)</li> <li>・聴覚障がい者の高齢化に伴う、派遣ニーズの複雑多様化への対応</li> <li>・登録手話通訳者の養成(若手や男性手話通訳者の不足等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話通訳者の養成</li> <li>・手話講座等の指導講師不足</li> <li>・聴覚障がい者の高齢化に伴う、派遣ニーズの複雑多様化への対応</li> <li>・専任手話通訳ではあるが他業務が多い</li> <li>・正規職員の複数採用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民対応の有無などにより、部署によって取り組み姿勢の温度差がある。</li> <li>・取り組みを継続させていくためには、関係者の幅を広げていかなければならないこと、一定金額を継続して予算取りしなければならない。</li> </ul>
聴覚障害者が利用できる社会資源(手話ができる職員がいる病院や福祉施設、合理的配慮のある店舗や事業者等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハローワーク(手話協力員)</li> <li>・市内民間総合病院</li> <li>・居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市医療センター(週1回設置通訳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞こえない人がよく受診する診療所で、何人かの職員が手話教室を受講していることで、直接的なコミュニケーションが広がっている。</li> <li>・市立保育所の複数の先生が手話教室を受講していることで、普段の簡単なやりとりは手話で実施されている。</li> </ul>
手話言語条例	有( 年制定) 無	有(平成29年3月制定)	有(平成29年制定)

### 3市の主要財政指標

団体コード	都道府県名	団体名	財政力指数	経常収支比率	実質公債費比率	将来負担比率	ラスパイレス指数
072028	福島県	会津若松市	0.62	89.3	7.3	31.7	100.8
172065	石川県	加賀市	0.58	90.7	8.1	66.4	96.4
262081	京都府	向日市	0.72	96.8	1.8	-	100.4
全国市町村平均			0.51	92.8	6.4	33.7	-